中部経済新聞　2009年12月10日

# 私とロータリー

寄稿

津島RC
広報委員会副委員長
堀田　勝

## 人格磨きさらなる躍進を

私がロータリークラブに入会して、まもなく20年になります。入会前は実にお恥ずかしい話ですが、ロータリークラブが何を目的にしているクラブなのかも知らない状況でした。そんな私でしたが、先輩方の勧めを受けて入会させていただくことと致しました。

ロータリーは、自分の職業を通じて社会に奉仕することをモットーとしています。自分自身がみんなのためになるかどうか、広い心と知識をもって責任ある行動をとることができるかどうか、また、胸につけたロータリーバッジに恥じることのないよう、常に真実を見つめていけるかどうか。

入会当初は本当に何も知らない私でしたが、会員の皆様の温かいご指導とご厚意と友情に支えられて、今日に至っています。この20年の間には、各活動の委員、委員長、幹事、副会長等を歴任させていただきました。また、基本的には1業種1名ということでいろいろな職業の方々と交流ができるため、新鮮な情報が得られたり、楽しい発見等もあります。

そんな中に自分の身を置くことによって、様々な知恵が拝聴でき、見識を高めるとともに人格を磨く上では素晴らしいクラブです。

このような魅力あるクラブに多数の方々の入会をお勧めし、さらなる躍進を皆様と共有していきたく願っています。